



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社テクノスマート

コード番号 6246 URL <http://www.technosmart.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高橋 進

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部統括部長

(氏名) 山田 靖

TEL 06-6253-7200

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	1,904	41.3	53	—	63	—	41	—
28年3月期第1四半期	1,347	△53.0	△98	—	△84	—	△56	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	3.94	—
28年3月期第1四半期	△5.38	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	15,800	10,119	64.0	955.10
28年3月期	15,830	10,164	64.2	959.38

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 10,119百万円 28年3月期 10,164百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭 特別配当2円00銭

3. 平成29年 3月期の業績予想(平成28年 4月 1日～平成29年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,300	11.5	65	—	75	—	45	—	4.24
通期	11,000	24.9	600	92.3	620	80.5	400	90.5	37.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	10,821,720 株	28年3月期	10,821,720 株
29年3月期1Q	226,575 株	28年3月期	226,575 株
29年3月期1Q	10,595,145 株	28年3月期1Q	10,595,486 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予測は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第1四半期累計期間)	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	7
品目別売上高、受注高、受注残高	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

①経済情勢および業界の状況

当第1四半期累計期間における世界経済は、米国では堅調に推移しましたが、英国のEU離脱決定による欧州経済への影響や中国経済の足踏み感の強まりにより、先行きへの不透明感が強まりました。国内経済は、急激な円高による輸出関連企業の収益率の下落や個人消費の伸び悩みにより、景況感が低下しました。

このような状況下において、光学系フィルム業界では、新規投資を進める企業と規模の縮小や委託加工に方向を替える企業など二極化してきました。当社においては、スマートフォン、タブレット端末用として光学フィルムやタッチパネル用塗工装置、医療材用塗工乾燥装置、車載用リチウムイオン二次電池や他のエネルギー関連および電子部品関連塗工乾燥装置の受注強化に取り組んでまいりました。車載用リチウムイオン二次電池業界では、温暖化ガスや微小粒子状物質の排出を削減するため、電気自動車用に需要が伸びはじめましたが、光学系フィルム塗工装置業界では、大型設備投資が全体的に減少し、従来設備の改造更新工事が目立ちました。

②売上および損益の状況

売上高は1,904百万円（前年同期比41.3%増）となりました。主な最終製品別売上高構成比率は、薄型表示部品関連機器が15.8%（前年同期は29.2%）、機能性紙・フィルム関連塗工機器が24.3%（前年同期は8.3%）、電子部品関連塗工機器が2.6%（前年同期は37.6%）、エネルギー関連機器が33.7%（前年同期は12.8%）となりました。売上高に占める輸出の割合は、54.7%（前年同期は42.5%）となりました。売上総利益は、219百万円（前年同期比206.6%増）、売上総利益率は、11.5%（前年同期は5.3%）となりました。販売費及び一般管理費は、165百万円（前年同期比2.9%減）となりました。営業利益は、53百万円（前年同期は営業損失98百万円）、経常利益は、63百万円（前年同期は経常損失84百万円）、四半期純利益は、41百万円（前年同期は四半期純損失56百万円）となりました。

③受注の状況

受注高は4,317百万円（前年同期比75.9%増）、その内輸出受注高は、3,874百万円（前年同期比384.1%増）となりました。これは主に海外向けで車載用リチウムイオン二次電池用のエネルギー関連機器の大型受注が増加したことによるものです。受注残高は5,526百万円（前年同期比9.1%増）、その内輸出受注残高は、4,668百万円（前年同期比188.6%増）となりました。

個別の受注金額は、中国や新興国市場を最終需要先とした国内企業をはじめ、韓国や中国企業向けでも、国内外の設備メーカーの価格競争は大変厳しいものとなっております。しかしながら、最近の中国における液晶パネルの増産の見通しもあり、光学フィルム関連塗工装置の需要が見込まれ、当業界向けの受注活動の強化に努めたいと考えております。また車載用リチウムイオン二次電池や燃料電池などのエネルギー関連業界でも大型投資が見込まれ、本業界に対してもさらなる販売強化に取り組みたいと考えております。

（2）財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

総資産は、15,800百万円（前期末比0.2%減）となりました。これは主に売上債権の減少によるものです。負債は、5,681百万円（前期末比0.3%増）となりました。これは主に長期借入金増加によるものです。純資産は、10,119百万円（前期末比0.4%減）となりました。自己資本比率は64.0%（前期末は64.2%）となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は、平成28年5月13日に発表しました平成28年3月期決算短信における平成29年3月期業績予想値で、変更はありません。

なお、業績予想は、本発表日現在において入手可能な情報に基づき判断しており、当社の販売する設備は全て受注生産のため実際の業績は、受注時期及び納期など今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更等）

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,305,322	5,983,657
受取手形及び売掛金	5,954,651	4,944,591
電子記録債権	-	201,338
仕掛品	229,144	186,581
原材料及び貯蔵品	39,047	42,845
その他	179,465	188,843
流動資産合計	11,707,631	11,547,858
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	793,485	785,468
機械及び装置（純額）	213,946	211,231
土地	1,836,830	2,019,168
その他（純額）	95,900	91,052
有形固定資産合計	2,940,162	3,106,921
無形固定資産	6,019	5,587
投資その他の資産		
投資有価証券	930,619	903,310
その他	248,851	239,078
貸倒引当金	△2,300	△2,300
投資その他の資産合計	1,177,170	1,140,088
固定資産合計	4,123,353	4,252,597
資産合計	15,830,985	15,800,455
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,188,263	2,563,170
短期借入金	594,957	808,632
未払法人税等	139,972	26,797
前受金	44,305	211,387
引当金	123,692	48,931
その他	123,636	262,236
流動負債合計	4,214,827	3,921,155
固定負債		
長期借入金	421,350	714,752
退職給付引当金	521,064	536,191
資産除去債務	8,898	8,898
その他	500,013	500,013
固定負債合計	1,451,326	1,759,854
負債合計	5,666,153	5,681,009

（単位：千円）

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,003,125	1,003,125
資本剰余金	515,858	515,858
利益剰余金	7,467,324	7,434,932
自己株式	△109,283	△109,283
株主資本合計	8,877,024	8,844,633
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	183,367	170,372
土地再評価差額金	1,104,439	1,104,439
評価・換算差額等合計	1,287,806	1,274,812
純資産合計	10,164,831	10,119,445
負債純資産合計	15,830,985	15,800,455

（2）四半期損益計算書
（第1四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
売上高	1,347,739	1,904,251
売上原価	1,276,279	1,685,148
売上総利益	71,459	219,103
販売費及び一般管理費	170,080	165,209
営業利益又は営業損失（△）	△98,620	53,893
営業外収益		
受取利息	-	96
受取配当金	13,146	13,246
その他	5,090	4,260
営業外収益合計	18,236	17,603
営業外費用		
支払利息	1,948	1,885
保険解約損	2,040	5,678
その他	374	803
営業外費用合計	4,363	8,366
経常利益又は経常損失（△）	△84,747	63,130
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	△84,747	63,130
法人税等	△27,786	21,355
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△56,961	41,774

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

4. 補足情報

品目別売上高、受注高、受注残高

（単位：千円、％）

品目		前第1四半期 自平成27年4月1日 至平成27年6月30日		当第1四半期 自平成28年4月1日 至平成28年6月30日		（参考） 自平成27年4月1日 至平成28年3月31日	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	塗工機械	1,270,464	94.3	1,562,417	82.0	8,312,671	94.4
	化工機械	38,592	2.8	303,403	15.9	299,664	3.4
	その他	38,682	2.9	38,430	2.1	194,797	2.2
	計	1,347,739	100.0	1,904,251	100.0	8,807,133	100.0
	内輸出高	572,395	42.5	1,041,709	54.7	3,121,050	35.4
受注高	塗工機械	2,260,861	92.1	4,125,832	95.6	6,969,651	87.5
	化工機械	150,590	6.1	140,360	3.3	799,390	10.0
	その他	42,895	1.8	51,506	1.1	192,241	2.5
	計	2,454,346	100.0	4,317,698	100.0	7,961,283	100.0
	内輸出高	800,342	32.6	3,874,655	89.7	3,567,135	44.8
受注残高	塗工機械	4,837,240	95.5	5,067,237	91.7	2,503,823	80.4
	化工機械	205,071	4.0	429,756	7.8	592,799	19.0
	その他	23,455	0.5	29,763	0.5	16,686	0.6
	計	5,065,766	100.0	5,526,756	100.0	3,113,308	100.0
	内輸出高	1,617,345	31.9	4,668,428	84.5	1,835,483	59.0